

泳法及びCMAS ビーフインに関する規則

■ 泳法（15mルール）について

スタート及びターン後の潜泳について、CMAS(世界水中連盟)の国際競技規則を適用する。
具体的には、スタート及びターン後の潜泳は15mまでとする。

～参考：Finswimming CMAS Rules（抜粋）～

○ サーフイス (SF)

- ・ 潜水は、スタートおよびターン後15m以内のみ可能である。泳者のスノーケルもしくは頭が15mラインを越えるまでに水面から出なければならない。(2.2.1.2.)

○ ビーフイン (BF)

- ・ 泳法は、胸から上においてはクロールとする。(2.2.4.1.)
- ・ ドルフィン泳は、スタートおよびターン後15m以内の無呼吸時のみ認められる。(2.2.4.2.)
- ・ 潜水は、スタートおよびターン後15m以内のみ可能である。泳者のスノーケルもしくは頭が15mラインを越えるまでに水面から出なければならない。(2.2.4.3.)
- ・ スタート時、フィンスタートブロックの前方で、並行にそろえて構えなければならない。(2.2.4.4.)

■ CMAS ビーフイン規則について

2007年から、フィンスイミング世界選手権大会をはじめ、CMAS主催の国際大会にてビーフイン種目が正式に行われ、国際競技規則上、使用可能なビーフインの基準が定められている。今大会実施するCMASビーフイン種目は、当該競技規則を適用する。使用が認められたサイズのビーフインを用意の上、出場のこと。

なお、その他のビーフイン種目（25m、50m、100m、400m、1500m、4×50mリレー）については、上記の規制はない。（FRPビーフイン、ゴムビーフイン等、いずれの素材／サイズのビーフインも使用可能）

～参考：Finswimming CMAS Rules（抜粋）～

○ ビーフイン競技で認められるフィンの基準

- ・ 市場で容易に入手できること。(2.3.2.2.a)
- ・ 最大寸法 (2.3.2.2.b)

a. classical model (図①)

長さ 670mm、巾 225mm

b. diving model (図②)

長さ 675mm、巾 230mm

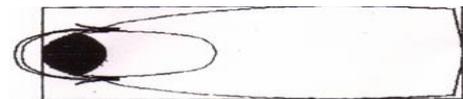
- ・ 材質は以下に限定する (2.3.2.2.c)

- －P.P. (Polypropylene、ポリプロピレン)
- －EVA (Ethylene-vinyl acetate、エチレン酢酸ビニール)

[図①]



[図②]



以 上